

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	男女共同参画		基本目標	未来につながる人材を育むまち								
	施策の目的	誰もが自分らしく個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現すること。											
	施策の方向	ともに支え合い安心して暮らせるまちづくり											
令和 5年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	男性の育休取得と家事育児への参画をテーマとした企業向け及び男性労働者向けセミナーをそれぞれ開催したところ、参加者からのアンケートでは理解度が95%以上であり、誰もが働きやすい職場環境の整備を推進することができた。											
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後は、男性の育児休業取得率向上やワークライフバランス向上のため、企業をターゲットにテーマを選定し、啓発を行っていく										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）							
1	家庭における男女共同参画推進事業	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算		
	全体事業概要		①	ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた講座の開催回数	回	1	1	2	1	0	0	0	0
	男性が家事・育児・介護等を自らのことと捉え、主体的に参画することを促すため、男性の育児休業の取得促進や長時間労働の解消など働き方改革に取り組み、家庭において男女が協力し、責任を分かちあう環境づくりを進める。		②										
			令和 7年度の優先度										
			③										
			令和 5年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	男性の育休取得と家事育児への参画をテーマとした企業向け及び男性労働者向けセミナーをそれぞれ開催したところ、参加者からのアンケートでは理解度が95%以上であり、誰もが働きやすい職場環境の整備を推進することができた。								
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後は、男性の育児休業取得率及びワークライフバランスの向上のため、企業や子育て世代の男性等をターゲットにテーマを選定し、啓発を行っていく。								
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。